

茨城県地域医療支援センター

～無限の可能性に向けて～

茨城県では、若手医師の皆さんが、県内の医療機関で充実した勤務をしながら自分の希望に応じたキャリアアップが図れるよう、2012年4月から若手医師の皆さんをサポートする「茨城県地域医療支援センター」を設置しています。

地域医療支援センターでは、地域医療のために必要な手技から最先端の高度医療まで、若いうちに学ぶべき知識や経験を得ることができるよう、県内の医療機関や県医師会、筑波大学をはじめとした医科大学が一体となって、若手医師の皆さんを支援していきます。

茨城県地域医療支援センターの主な取り組み

○ 修学生医師等のキャリア形成支援

キャリアコーディネーターとの個別面談や情報提供を通じた、専門医・認定医資格の取得支援等

○ 医師不足地域の病院等への医師派遣業務

医師確保計画に基づく県内医師の配置調整

○ 医学生・医師のキャリアアップ支援

各種セミナー、研修会の開催

○ 総合相談窓口の設置と情報発信

総合相談窓口の設置及び全国の医師や医学生に対する本県での勤務の魅力を伝える情報の発信

○ 指導医の養成と研修体制の整備

指導医の養成支援、地域医療に従事するために必要な技術習得のための研修会等

○ 地域医療関係者との意見調整

県内医療関係者が一体となって取り組むための意見調整

茨城県地域医療支援センターの主な医師向けキャリア形成支援制度①



JMECC講習会

緊急を要する急病患者に対応できるよう、日本内科学会が各ガイドラインに基づいて推奨している救急蘇生講習会を実施しています。

茨城県地域医療支援センターの主な医師向けキャリア形成支援制度②

○ 海外派遣事業

県内で勤務する医師の能力向上のため、海外の医療現場に一定期間派遣します。なお、派遣期間中の経費は県が負担します。

指導医団国外派遣事業

【内 容】指導医の指導能力向上のため、世界標準の先進的な指導及び教育に取り組んでいる米国（ハワイ）へ派遣します。

【期 間】1週間程度

グローバル人材育成プログラム

【内 容】優秀な若手医師を育成し、地域医療水準の高度化を図るため、欧米等の医療現場へ派遣します。

【期 間】1ヶ月～2年間



シミュレーショントレーニング事業

地域において政策医療を担う病院を中心に、SimMan3Gや超音波診断ファントム、アキュタッチシステムといったシミュレーション機器を巡回させて、トレーニングする機会を提供します。



教育回診事業

指導体制の充実を図るため、著名な講師が県内の医療機関を巡回し、実際の症例をもとにしたケースカンファレンスやベッドサイドでの教育研修を実施しています。2024年度は6日間にわたり、15医療機関で開催しました。



○講師プロフィール

群星沖縄臨床研修センター長 **徳田 安春 先生**

沖縄県立中部病院総合内科、聖路加国際病院／聖ルカ・ライフサイエンス研究所、筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター、水戸協同病院総合診療科、地域医療機能推進機構（JCHO）本部顧問を経て、2017年4月より現職。